

# Victory

NO.13

令和3年3月

宮崎県立宮崎西高等学校・附属中学校図書館



3月。16日に桜の開花宣言がありました。今年度は、コロナに始まりコロナに終わる（まだ続いているのが現状ですが）一年となりました。高校3年生も今月1日に学び舎を後にしました。3月は別れの季節であると同時に新たな出会いの準備期間でもあります。

さて、この一年を漢字一文字で例えるとしたらどんな漢字が思い浮かびますか？

その一文字を4月から始まる新たな一年のステップにしていけるといいですね。

一年間図書館を活用してくださり、有難うございました。

(写真は、3月テーマ展示『3月8日国際女性デー』の新聞記事と活躍する女性、ジェンダー問題などの本のコーナー)



## 統計で振り返る、図書館のこの一年。

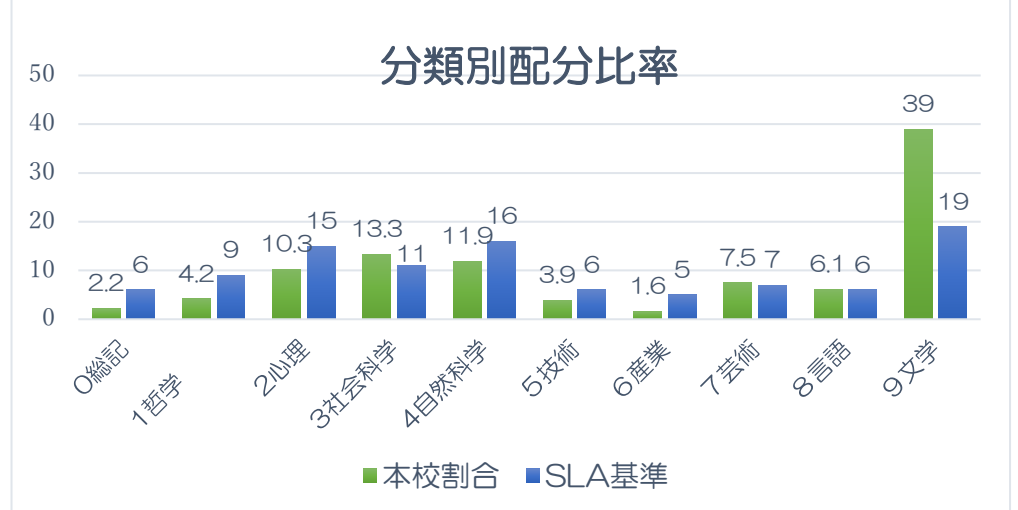
本校図書館の蔵書は、R3.3月現在、33,600冊（今年度は約1,600冊入りました）です。以下の3項目の観点から振り返ってみました。

図書館の蔵書は、バランスを考えて充実させることが大切です。そのために「学校図書館メディア基準」が設けられています。

- ①分類別の蔵書冊数（比率）
- ②分類別利用統計（中学・高校）
- ③授業活用時間

## ① 分類別蔵書冊数（比率）

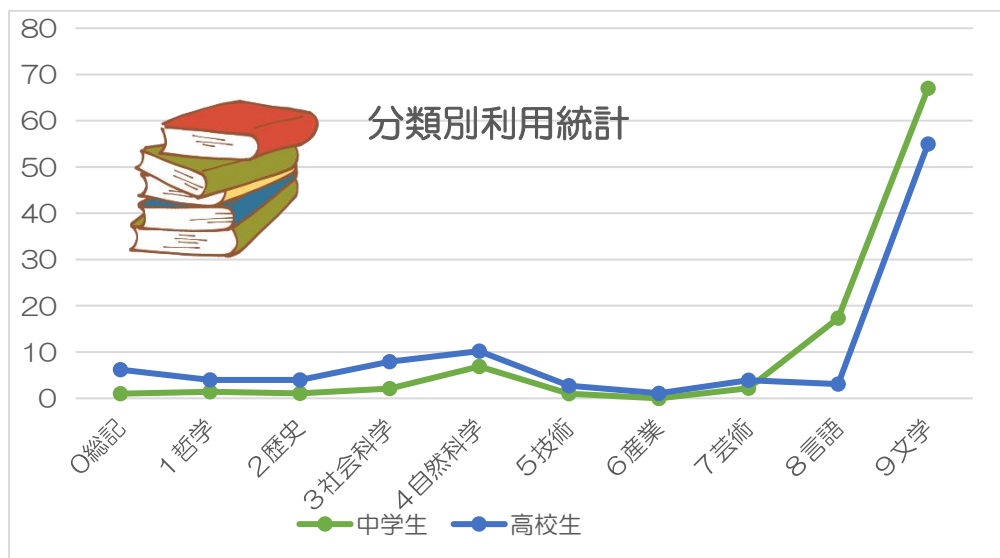
分類	冊数（冊）	割合（％）	全国 SLA・基準
0 総記	749	2.2	6.0
1 哲学	1,416	4.2	9.0
2 歴史	3,475	10.3	15.0
3 社会科学	4,480	13.3	11.0
4 自然科学	3,995	11.9	16.0
5 技術	1,303	3.9	6.0
6 産業	523	1.6	5.0
7 芸術	2,525	7.5	7.0
8 言語	2,063	6.1	6.0
9 文学	13,071	39.0	19.0
合計	33,600	100.0	100.0



●全国 SLA（学校図書館協議会）基準と比較すると、分類0～6はまだ不足しています。文学は突出していますが、基本図書や全体的に複本が多いのが理由です。古い本もまだまだ多いため、次年度も引き続き資料を精査しながら充実した蔵書構成にしていきます。

## ② 分類別利用統計

【中学校】			【高校】	
順位	割合 (%)	分類	割合 (%)	分類
1	67.0	9 文学	55.0	9 文学
2	17.3	8 言語	10.2	4 自然科学
3	6.9	4 自然科学	7.9	3 社会科学
4	2.2	7 芸術	6.2	0 総記
5	2.1	3 社会科学	5.9	2 歴史
6	1.4	1 哲学	4.0	1 哲学
7	1.1	2 歴史	3.9	7 芸術
8	1.0	5 技術	3.1	8 言語
9	1.0	0 総記	2.7	5 技術
10	0	6 産業	1.1	6 産業
合計	100		100	



●中・高ともにダントツ1位は、「9文学」でした。

上位3位のうち中学では、2位が「8言語」。これは、英語科で多読を推進していることが理由に挙げられます。3位に「4自然科学」、さすが理数系の学校。高校を見てみると、2位は同様に「4自然科学」3位に「3社会科学」。4位に「0総記」が上がっているのは、高3生の受験対策で『月刊切り抜き速報』が活用されたことが大きいです。

全体を通して、中学生は物語世界での疑似体験を楽しむ層が7割近くをしめ、小説以外に興味を持っている層の利用が少ないです。今後、各教科の先生方と連携して、授業内容と連動した本の紹介をしていきます。高校生は、個人の楽しみとしての読書と将来を意識した分野の読書、そのために必要な読書、とバランスをとっているようにみえました。

「読書」は好きではない…本当にそうでしょうか？私たちはみな「言葉」を操ります。言葉なくして生きていくことはできないのが人間です。いつでもどこでも「読んで」いるのです。もしかしたら、読書への固定観念に縛られているのかもしれない。

もっと自由に、読めるといいですね。高2現代文「こころ」  
関連資料コーナー

## ③ 授業活用時間



今年度、授業で図書館を活用した件数は、60時間  
活用教科：中1・高1国語（図書館オリエンテーション）  
中1理科、中1英語、中2総合、  
高1地理、高2保健、高2きみろん（総合）



## 扉を開こう。新たな世界が君を待っている。

一年を振り返ってみました。今年度は、すべてのサービスの土台となる環境整備を中心に図書館運営を行いました。コロナ禍でこれまで通りが通用しない状況下、情報発信のあり方を模索するなかで次年度への新たな可能性も温めながら、『知の拠点』としての図書館像を描いた一年でした。

利用者の成長を支えながら、ともに図書館も成長するスタンスをこれからも大切にして、フレキシブルな西高・西附中図書館を目指していきます。